

水道事業

令和6年度水道事業会計決算の概要

水道事業は、地方公営企業法に基づき独立採算で経営を行うため、収益的収支と資本的収支に分けて予算を管理しています。

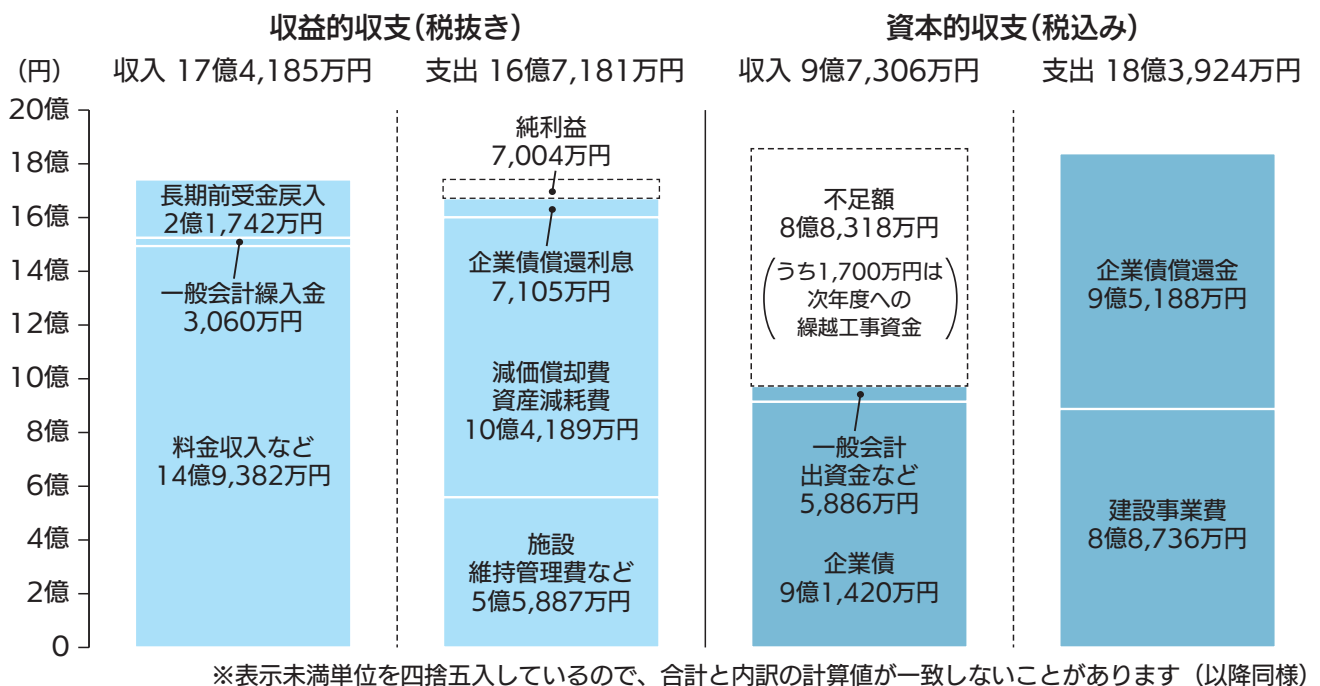
主な建設改良工事は、畔地浄水場の非常用自家発電設備の更新を令和5年度より継続工事として実施したほか、施設や老朽管の更新工事などを実施しました。

■**収益的収支（税抜き）** 水道水を作り、みなさんにお届けするための収入と支出です。

令和6年度は、7,004万円の純利益となりました。

■**資本的収支（税込み）** 水道施設を建設・改良するための収入と支出です。

令和6年度は8億8,318万円の不足が生じましたが、留保している資金などで補てんしました。



※表示未満単位を四捨五入しているため、合計と内訳の計算値が一致しないことがあります（以降同様）

給水原価の推移と内訳

■**給水原価** 水道水1m³当たりの製造原価で、年間の水道水を供給するために要した薬剤費、動力費、施設の維持管理費などの費用を有収水量（供給水量）で割った値です。

■**供給単価** 水道水1m³当たりの販売単価で、年間の水道料金収入を有収水量で割った値です。

